



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 小糸製作所

コード番号 7276 URL <http://www.koito.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大嶽 昌宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 山本 英男

四半期報告書提出予定日 平成24年11月1日

配当支払開始予定日

TEL 03-3443-7111

平成24年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	225,734	18.9	17,529	98.9	17,260	97.2	7,236	150.6
24年3月期第2四半期	189,833	△10.0	8,812	△54.4	8,751	△48.6	2,888	△21.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 3,112百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △2,521百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	45.03	—
24年3月期第2四半期	17.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	355,764	182,250	45.6	1,009.35
24年3月期	363,273	182,916	44.1	997.38

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 162,201百万円 24年3月期 160,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	455,000	5.6	33,000	4.0	32,500	3.2	14,500	8.3	90.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	160,789,436 株	24年3月期	160,789,436 株
25年3月期2Q	91,324 株	24年3月期	90,680 株
25年3月期2Q	160,698,195 株	24年3月期2Q	160,700,416 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 平成25年3月期の期末配当予想額は未定であります。配当予想額は、予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	226,000	3.5	15,500	△ 1.2	22,000	△ 6.1	11,500	66.5	71 56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、震災の復興需要等があったものの、円高継続による輸出産業の停滞、日中関係の悪化等々により外需を主体に低迷いたしました。世界においては、欧州の金融不安の継続、中国の成長減速、中東情勢不安等々により世界の経済成長は鈍化いたしました。

自動車産業におきましては、国内自動車生産は、震災の復興需要及びエコカー補助金等により、前年同期に比べ大幅に増加いたしました。海外では、欧州が需要減退により減産となるなか、北米や、タイ、インドネシア等新興国での生産拡大により、世界の自動車生産台数は前年同期に比べ増加いたしました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は、主力の自動車照明器事業が大幅増収となり、前年同期比18.9%増の2,257億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔日 本〕

自動車生産が、震災の復興需要及びエコカー補助金等により大幅増産となったことから、売上高は前年同期比18.2%増の1,273億円となりました。

〔北 米〕

自動車需要の回復に伴う生産増加や、現地自動車メーカー向けの受注拡大等により、売上高は前年同期比65.5%増の284億円となりました。

〔中 国〕

経済成長鈍化により自動車需要が伸び悩むなか、受注活動強化や拡販に努めた結果、売上高は前年同期比6.1%増の450億円となりました。

〔アジア〕

タイにおける自動車生産が大幅に増加するとともに、インドネシアでの生産も順調に推移し、売上高は前年同期比19.6%増の192億円となりました。

〔欧 州〕

欧州経済の低迷、域内自動車販売の不振、及び円高に伴う為替換算影響等により、売上高は前年同期比11.5%減の56億円となりました。

利益につきましては、国内外における増産に伴い大幅増収となり、海外新工場の稼働も寄与、更に原価低減諸施策を強力に推進したことから、営業利益は前年同期比98.9%増の175億円、経常利益は前年同期比97.2%増の172億円となりました。四半期純利益は、投資有価証券評価損等の特別損失を計上したものの、前年同期比150.6%増の72億円となり、各利益ともに前年同期に対し大幅な増益となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

－ 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第2四半期末の資産の残高は、受取手形及び売掛金の減等による流動資産の減、有形固定資産の減、投資有価証券の減等により、前期末に比べ75億円減少の3,557億円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金の減、借入金の減等により、前期末に比べ68億円減少の1,735億円となりました。

純資産の残高は、四半期純利益により利益剰余金が増加する一方、その他の包括利益累計額の減等により、前期末に比べ6億円減少の1,822億円となりました。

－ 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少147億円、税金等調整前四半期純利益133億円、減価償却費84億円を主体に362億円となり、法人税等を支払った結果、303億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預け入れ131億円、設備投資115億円等を実施した結果、249億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済29億円、配当金の支払い38億円を実施した結果、67億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ20億円減少の211億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

経済情勢は、国内での円高や株安に伴う企業収益の悪化、電力供給問題や雇用情勢不安、欧州経済の後退等々に加え、日中関係の更なる悪化も懸念され、経営環境は依然として厳しく不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、受注活動の強化、生産性向上、相互供給・相互補完に加え、環境変化に即応できる事業体制の構築、及び原価低減諸施策の強力な展開を図り、今後とも業績向上に取り組んで参る所存であります。

平成25年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、今後、国内エコカー補助金の反動減、中国での日本車の販売低迷等が懸念されるものの、第2四半期累計期間において大幅な増収となったことから、前期比増収の予想であります。

利益につきましては、米国・タイ・インドネシア等の海外新工場の稼動が寄与するなか、生産性向上、経費削減等の費用削減活動を強力に推進しておりますが、生産量の変動による固定費負担増等から、各利益ともに前期比横這いの見通しであります。

第2四半期末における1株当たり株主配当金につきましては、前期第2四半期末に対して1円増配、前期末と同額の10円といたしました。当期末配当金につきましては、経営環境の先行きが依然不透明であることから、現時点、未定とさせていただきます。業績動向を踏まえ、改めて公表させていただく予定です。
今後とも株主皆様のご期待にお応えすべく、更なる収益向上に努めて参りたく存じます。

なお、平成24年7月25日の第1四半期決算短信にて公表いたしました平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想値(連結・個別)と本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。

併せて通期の業績予想値(連結・個別)を以下の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

第2四半期累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日) 連結業績 予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 229,000	百万円 18,000	百万円 17,000	百万円 7,000	円 銭 43.56
今回実績(B)	225,734	17,529	17,260	7,236	45.03
増減額(B-A)	△3,265	△470	260	236	—
増減率(%)	△1.4	△2.6	1.5	3.4	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	189,833	8,812	8,751	2,888	17.97

(参考) 第2四半期累計期間 個別業績 予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 120,000	百万円 11,000	百万円 15,500	百万円 8,000	円 銭 49.78
今回実績(B)	118,187	10,790	15,494	8,150	50.72
増減額(B-A)	△1,812	△209	△5	150	—
増減率(%)	△1.5	△1.9	△0.0	1.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	95,200	4,831	9,751	6,564	40.85

平成25年3月期 通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 475,000	百万円 39,500	百万円 37,500	百万円 18,000	円 銭 112.01
今回予想(B)	455,000	33,000	32,500	14,500	90.23
増減額(B-A)	△20,000	△6,500	△5,000	△3,500	—
増減率(%)	△4.2	△16.5	△13.3	△19.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	430,929	31,725	31,496	13,391	83.33

(参考) 平成25年3月期 通期 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 234,000	百万円 18,500	百万円 25,000	百万円 14,000	円 銭 87.12
今回予想(B)	226,000	15,500	22,000	11,500	71.56
増減額(B-A)	△8,000	△3,000	△3,000	△2,500	—
増減率(%)	△3.4	△16.2	△12.0	△17.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	218,295	15,682	23,429	6,906	42.97

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,620	70,115
受取手形及び売掛金	93,916	77,207
有価証券	891	1,431
たな卸資産	37,817	36,305
繰延税金資産	3,029	3,075
未収入金	14,468	14,948
その他	6,056	11,068
貸倒引当金	△12,804	△13,232
流動資産合計	202,995	200,921
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	29,917	30,104
機械装置及び運搬具（純額）	26,091	25,387
工具、器具及び備品（純額）	10,783	8,198
土地	13,497	13,354
建設仮勘定	4,778	5,779
有形固定資産合計	85,068	82,823
無形固定資産	1,186	1,056
投資その他の資産		
投資有価証券	61,722	56,539
長期貸付金	99	78
繰延税金資産	10,400	12,507
その他	1,973	2,009
貸倒引当金	△174	△171
投資その他の資産合計	74,022	70,962
固定資産合計	160,278	154,843
資産合計	363,273	355,764

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,443	70,000
短期借入金	22,854	18,530
未払費用	17,207	19,812
未払法人税等	5,175	6,494
賞与引当金	4,453	4,160
役員賞与引当金	317	1
製品保証引当金	1,700	1,700
その他	7,289	10,359
流動負債合計	137,441	131,059
固定負債		
長期借入金	2,883	3,109
退職給付引当金	29,313	29,012
役員退職慰労引当金	1,339	286
損害賠償引当金	8,564	7,960
環境対策引当金	248	250
その他	564	1,835
固定負債合計	42,915	42,455
負債合計	180,356	173,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	17,108	17,108
利益剰余金	127,638	133,268
自己株式	△76	△77
株主資本合計	158,940	164,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,014	2,669
為替換算調整勘定	△2,676	△5,038
その他の包括利益累計額合計	1,338	△2,369
少数株主持分	22,638	20,049
純資産合計	182,916	182,250
負債純資産合計	363,273	355,764

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	189,833	225,734
売上原価	164,513	190,576
売上総利益	25,319	35,158
販売費及び一般管理費	16,506	17,628
営業利益	8,812	17,529
営業外収益		
受取利息及び配当金	506	436
持分法による投資利益	2	0
その他	1,127	773
営業外収益合計	1,636	1,210
営業外費用		
支払利息	337	286
為替差損	328	576
航空事業安全対策費	675	227
その他	357	391
営業外費用合計	1,697	1,479
経常利益	8,751	17,260
特別利益		
固定資産売却益	10	4
その他	—	1
特別利益合計	10	6
特別損失		
投資有価証券評価損	0	3,030
特別退職金	—	781
固定資産除売却損	39	94
たな卸資産評価損	690	18
たな卸資産廃棄損	384	7
環境対策引当金繰入額	5	—
その他	1	—
特別損失合計	1,121	3,931
税金等調整前四半期純利益	7,641	13,335
法人税、住民税及び事業税	4,544	6,851
法人税等調整額	△226	△1,442
法人税等合計	4,317	5,408
少数株主損益調整前四半期純利益	3,323	7,926
少数株主利益	434	689
四半期純利益	2,888	7,236

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主利益	434	689
少数株主損益調整前四半期純利益	3,323	7,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,537	△1,410
為替換算調整勘定	△3,306	△3,403
その他の包括利益合計	△5,844	△4,813
四半期包括利益	△2,521	3,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,764	3,529
少数株主に係る四半期包括利益	△757	△416

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,641	13,335
減価償却費	9,348	8,468
持分法による投資損益 (△は益)	△2	△0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15	456
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	148	△122
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△187	△292
受取利息及び受取配当金	△506	△436
支払利息	337	286
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	△1	3,021
有形固定資産売却損益 (△は益)	29	90
売上債権の増減額 (△は増加)	249	14,709
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,922	254
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,883	△3,515
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,813	△6,265
未払費用の増減額 (△は減少)	1,365	2,908
役員賞与の支給額	△329	△317
その他	△877	3,669
小計	14,426	36,249
利息及び配当金の受取額	506	436
利息の支払額	△337	△286
損害賠償金の支払額	△457	△604
法人税等の支払額	△7,533	△5,449
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,605	30,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,008	△29,567
定期預金の払戻による収入	12,839	16,457
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△924	△8
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	1,545	3
有形固定資産の取得による支出	△10,083	△11,588
有形固定資産の売却による収入	22	25
貸付けによる支出	△11	△8
貸付金の回収による収入	39	26
その他	△71	△292
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,652	△24,952

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	3,800	△3,297
長期借入れによる収入	156	838
長期借入金の返済による支出	△588	△481
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の売却による収入	0	—
配当金の支払額	△1,446	△1,606
少数株主への配当金の支払額	△1,673	△2,196
財務活動によるキャッシュ・フロー	248	△6,742
現金及び現金同等物に係る換算差額	△751	△711
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,550	△2,059
現金及び現金同等物の期首残高	22,902	23,217
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,352	21,158

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結 財務諸表 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	107,755	17,172	42,423	16,139	6,342	189,833	—	189,833
セグメント間の内部売上高 又は振替高	45,997	6	1,063	1,708	6,193	54,970	(54,970)	—
計	153,752	17,179	43,486	17,848	12,536	244,803	(54,970)	189,833
セグメント利益又は損失(△)	7,275	△982	3,040	1,510	△1,179	9,664	(851)	8,812

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△851百万円には、セグメント間取引消去898百万円及び配賦不能営業費用△1,749百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に関わる費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

(1) 北米 …米国

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド

(3) 欧州 …ベルギー、英国、チェコ

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結 財務諸表 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	127,398	28,424	45,001	19,298	5,612	225,734	—	225,734
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57,488	6	625	2,075	6,124	66,320	(66,320)	—
計	184,886	28,431	45,626	21,373	11,737	292,055	(66,320)	225,734
セグメント利益又は損失(△)	13,506	△19	2,830	1,915	△600	17,632	(102)	17,529

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△102百万円には、セグメント間取引消去1,992百万円及び配賦不能営業費用△2,095百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に関わる費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1) 北米 …米国
- (2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド
- (3) 欧州 …ベルギー、英国、チェコ